



登山だより

■三月行事日程

一日～七日

聖天秘供(聖天堂)

十二日、二十四日

弁天様御縁日

八日

仏舍利詣り(仏舍利塔)

十五日

御詠歌勉強会(十時山麓不動院)

二十六日

月例写経会

二十七日 (十三時山麓不動院)

高尾山とんとんむかし

「語り部の会」

二十八日 (十二時半山麓不動院)

奥之院開扉供養(十時奥之院)

二十九日

御詠歌入門(十時山麓不動院)

三月十三日(日)

高尾山火渡り祭

午後一時

山麓祈祷殿大広場

二十一日

飯縄様御縁日

神徳報謝百味飲食供

(九時大本堂)

○御本尊様の日々の御加護に感謝し、百味のご供物を捧げて供養する法要です。皆様の御志納を受け付けておりますので、ご希望の方は本堂までお申し出下さい。尚、法要終了後に百味のお札を授与致します。御志納金 一口三千円以上

毎日の お護摩奉修時間

(11月1日～4月14日まで)

午前 6 時 00 分

〃 9 時 30 分

〃 11 時 00 分

午後 0 時 30 分

〃 2 時 00 分

〃 3 時 30 分

ご講中・団体等御相談下さい。

高尾山

四季の草花

95

□ウバイ 蠟梅・蠟梅

□ウバイ科・□ウバイ属



一月から二月にかけて黄色い花を咲かせ、甘い香りを出す落葉低木です。中国から渡来した木で、中国名が「蠟梅」であったことから、そのまま音読みで「ロウバイ」の名前になったとあります。又、中国の「唐」の国から来たことから、「唐梅」とも呼ばれております。他にも、旧暦の一月のことを「蠟月」と呼び、その時期に花を咲かせるので、「蠟梅」の名前が付いたという説もあります。

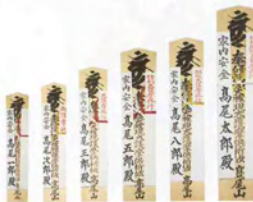
花びらが蠟細工のような質感が特徴です。中心部まで黄色い種類のものが「素心蠟梅」と呼ばれ、高尾周辺に咲く種類は殆どがこの花です。花の大きさは二センチほどで、葉より早く花が咲き、沢山の花を咲かせ、木の全体を薄黄色に染めめます。葉は大きな卵形で花が終わった後、対になって出てきます。名前に「梅の字」が使われていますが、梅の仲間では無く「ロウバイ」科です。

(撮影・文 中村 毅人)

インターネットでの申し込み受付について

当山では、御護摩修行に参加できない方の為に、御護摩札の郵送を、お受けしております。

手紙、FAX等での申し込みを、お願いしておりますが、インターネットの「高尾山薬王院公式ホームページ」(左記参照)の「お護摩祈祷の御案内」から直接申し込みをすることが出来ますので、是非ご利用頂きますようお願い申し上げます。



高尾山薬王院ホームページ
<http://www.takaosan.or.jp>

発行所
東京都八王子市高尾町2177
大本山
高尾山薬王院
郵便番号 193-8686
電話(042)-661-1115(代)
FAX(042)-664-1199
発行人 菅谷秀文
編集人 渋谷秀芳
印刷 ヒラツカ印刷社
毎月1回1日発行
1部50円